

受 験 番 号					

清和大学入学試験（一般選抜）問題

注 意 事 項

本問題は以下の教科・科目で構成されている。すべて解答すること。

教 科 ・ 科 目	試 験 時 間
「英語」 「公民」 「国語」 「小論文」	90 分間

- 1 試験開始の指示があるまでは、問題冊子を開いてはいけない。
- 2 落丁、乱丁、印刷不鮮明等の箇所がある場合には、監督者に申し出ること。
- 3 開始後、直ちに問題冊子の受験番号欄に受験番号を、解答用紙2枚に受験番号と氏名をそれぞれ記入すること。記入漏れの答案は無効となる。
- 4 解答用紙記入上の注意
 - ① 解答用紙は、指定された解答欄に記入し、その他の部分には何も記入しないこと。
 - ② 解答用紙への記入は黒鉛筆またはシャープ・ペンシルで行い、訂正する場合は、プラスチック消しゴムで消すこと。
 - ③ 解答用紙は、汚したり、破ったりしないこと。
- 5 試験時間中の退室は認めない。
- 6 問題冊子、解答用紙は持ち帰ることができない。

【英語】

次の英語の文章を読んで以下の〔問1〕から〔問6〕に答えなさい。文章の左にある
1～6は段落の番号を表している。なお、文末に《語句・人名説明》がある。

- 1 'I despise what you say, but will defend to the death your right to say it.'
- 2 This declaration, attributed to Voltaire, encapsulates the idea at the core of this book: freedom of speech is worth defending vigorously even when you hate what is being spoken. Commitment to free speech involves protecting the speech that you don't want to hear as well as the speech that you do. This principle^(ア) is at the heart of democracy, a basic human right, and its protection is a mark of a civilized and tolerant society.
- 3 Article 19 of the United Nations' Universal Declaration of Human Rights^(イ) and the First Amendment to the US Constitution both explicitly recognize the need to protect free expression.

'Congress shall make no law ... abridging the freedom of speech, or of the press, or of the people peaceably to assemble, and to petition the Government for a redress of grievances.'
(First Amendment to the US Constitution)

'Everyone has the right to freedom of opinion and expression; this right includes freedom to hold opinions without interference and to seek, receive and impart information and ideas through any media and regardless of frontiers.'
(Article 19, Universal Declaration of Human Rights, UN 1948)

- 4 In both cases this indicates the free speech principle's fundamental importance, but it is also an acknowledgement of how fragile this freedom can be if it is not protected. The presumed purpose of the First Amendment was to block central government from making incursions into this area. It is a bulwark against using censorship as if it were a legitimate instrument to prevent criticism of government policy.^(ウ) The temptation to use law or force to gag opponents of one kind or another is difficult to resist. Without freedom to criticize and challenge those acting on our behalf, democracies may degenerate into tyrannies. But **【 a 】** and it is not just political speech that warrants protection.

<中略>

- 5 Belief in the importance of free speech is not an inherited dogma of the Enlightenment, though some have argued that that is all it is. Karl Marx thought that liberal rights tended to preserve the interests of an individualistic bourgeoisie rather than the permanent interests of humanity. I disagree.^(エ) Declaring a right to extensive free speech is not shorthand for the protection of the speech of those in positions of power, whether economic or political.

〔問2〕本文第3段落の下線部(イ)の和訳として最も適切なものはどれか。下記の選択肢①～④から選びなさい。

- ① 独立宣言
- ② フランス人権宣言
- ③ 世界人権宣言
- ④ 国際人権規約

〔問3〕本文第4段落の下線部(ウ)の文を和訳しなさい。

〔問4〕本文第4段落の空欄【 a 】に、次の単語を並べ替えて入れ、正しい英文を完成させなさい。

[that / not / freedom / is / governments / it / restrict / of / just / speech]

〔問5〕本文第5段落の下線部(エ)において、筆者が賛同しないと述べている考え方はどれか。下記の選択肢①～④の中から最も適切なものを1つ選びなさい。

- ① 言論の自由を広い範囲で保障するという事は、時の政治的・経済的権力の側の言論を保障することの簡潔な言い回しではない。
- ② 自由主義における権利は、人類の恒久的な利益を保障するというよりもむしろ、利己主義的な資本家階級の利益を保障する傾向にあった。
- ③ 言論の自由の重要性を信頼するという事は、単に啓蒙運動の信条を受け継いだものというだけではない。
- ④ 批判する自由が与えられないところでは、民主主義は独裁国家へと退化する。

〔問6〕筆者は第6段落で「言論の自由は、民主主義社会において特に貴重な価値観である」と述べ、その例の1つとして下線部(オ)を挙げている。下線部(オ)の内容を認めることがなぜ民主主義に関係するのか、あなたの考えを日本語で80字以内で述べなさい。

[英語出題 以上]

【公民】

次の文章を読んで、以下の設問に答えなさい。

2021年10月に衆議院議員選挙が行われた。衆議院議員選挙は①小選挙区制と②比例代表制からなり、このような選挙制度を「小選挙区比例代表（A）制」と呼ぶ。衆議院の現在の定数は（B）名となっており、③一票の格差の軽減などの理由から少しずつ見直しが進んでいる。衆議院議員選挙に立候補できる被選挙権は（C）歳で変わっていないが、（D）年の参議院議員選挙より選挙権年齢を18歳に引き下げ、若者の政治参加を促している。

18歳という年齢は、④法改正により（E）年4月より成年年齢（成人年齢）と定められることになった。これはこの法が国内で最初に定められた（F）時代に20歳と定められて以来の改正となる。一方で、従来20歳以上から可能となる事柄に関する諸法規の対応は分かれており、⑤法律上18歳から許されるものもあれば、従来通り20歳まで許されないものもある。このように18歳で意思決定や判断が求められるようになることから、主権者教育の重要性がさらに高まっている。

問1 空欄Aに当てはまる語句として正しいものを、ア～エから1つ選び記号で答えなさい。

ア：並立 イ：連立 ウ：両立 エ：擁立

問2 空欄Bに当てはまる語句として正しいものを、ア～エから1つ選び記号で答えなさい。

ア：245名 イ：248名 ウ：465名 エ：475名

問3 空欄Cに当てはまる語句として正しいものを、ア～エから1つ選び記号で答えなさい。

ア：20歳 イ：25歳 ウ：30歳 エ：35歳

問4 空欄Dに当てはまる語句として正しいものを、ア～エから1つ選び記号で答えなさい。

ア：2006年 イ：2011年 ウ：2016年 エ：2021年

問5 空欄Eに当てはまる語句として正しいものを、ア～エから1つ選び記号で答えなさい。

ア：2021年 イ：2022年 ウ：2023年 エ：2024年

問6 空欄Fに当てはまる語句として正しいものを、ア～エから1つ選び記号で答えなさい。

ア：江戸 イ：明治 ウ：大正 エ：昭和

問7 下線部①、参議院議員選挙では県をまたぐ選挙区が現在2つ設定されているが、それはどこか。
以下のア～クから2つ選び記号で答えなさい。【順不同】

ア：青森県と秋田県 イ：秋田県と山形県 ウ：鳥取県と島根県 エ：島根県と山口県
オ：高知県と徳島県 カ：徳島県と香川県 キ：大分県と宮崎県 ク：宮崎県と鹿児島県

問8 下線部②、比例代表制の決定方法である「ドント式」について、ある選挙区において以下の4つの政党の名簿登載者8名（A～H）から4名が当選するとする。以下のような得票数の場合に当選となる4名をA～Hの記号で答えなさい。【順不同、完答】

政党名	名簿の順位		得票数
	1位	2位	
アルファ党	A	B	15,000
ベータ党	C	D	12,000
ガンマ党	E	F	8,000
デルタ党	G	H	5,000

問9 下線部③、一票の格差が大きいことは選挙の4つの原則のうち、特にどの原則に反することになるか。最も適当なものをア～エから1つ選び記号で答えなさい。

ア：普通選挙 イ：平等選挙 ウ：直接選挙 エ：秘密選挙

問10 下線部④について以下の設問に答えなさい。

[1] 成年年齢を規定している法として正しいものを、ア～エから1つ選び記号で答えなさい。

ア：日本国憲法 イ：商法 ウ：刑法 エ：民法

[2] 法改正後の婚姻年齢として正しいものを、ア～エから1つ選び記号で答えなさい。

ア：男子18歳以上、女子16歳以上 イ：男子・女子ともに18歳以上
ウ：男子20歳以上、女子18歳以上 エ：男子・女子ともに20歳以上

問11 下線部⑤、法改正によって18歳から法律上許されることになった事柄として正しいものを、ア～エから1つ選び記号で答えなさい。

ア：単独の契約 イ：飲酒 ウ：喫煙 エ：競馬・競輪などの公営ギャンブル

[公民出題 以上]

【小論文】

若者の投票率が低いことについて、その要因を示したうえで、今後どのようにしていくべきかについて、あなたの考えを三〇〇字以内で述べなさい。

「小論文出題 以上」

問一 傍線部 (a) ～ (e) の漢字の読みを書きなさい。

問二 傍線部 (1) ～ (5) のカタカナを漢字に直したとき最も適切なものをそれぞれ選択肢ア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

- (1) ア 生前 イ 整然 ウ 性善 エ 凄然
- (2) ア 根管 イ 根幹 ウ 根間 エ 根冠
- (3) ア 擬制 イ 犠牲 ウ 擬勢 エ 偽性
- (4) ア 仮定 イ 課程 ウ 過程 エ 下底
- (5) ア 機構 イ 気候 ウ 紀行 エ 機甲

問三 波線部「魔語」の意味として最もふさわしくないものを選択肢ア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 大きな力をもった言葉
- イ 魅力的な言葉
- ウ 意味のある言葉
- エ 邪悪な言葉

問四 空欄 A ～ D にはそれぞれ「平等」「不平等」のどちらかがあ

てはまる。このうち「不平等」があてはまるものを一つ選び、A～Dの記号で答えなさい。

問五 本文の内容と一致しないものを選択肢ア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

ア デモクラティズムやエガリテリアニズムは、それら自身が大きな逆説をはらんでおり、平等主義が徹底するほどに不平等感を強めることになる。

イ 「少衆」や「分衆」は大衆人の振舞をよくなぞっていると見えるが、それはデモクラティズムの人間観を押し進めた結果である。

ウ 平等主義は、秩序を失って放埒へと流れがちなもので、かえって抑圧を招くため、自由を損なうことになる。

エ 戦後日本においては民主主義も平等主義も機能していたが、やがて高度大衆化が進むとそれらは力を失い、不平等感が強まった。

問六 筆者の主張を参考にして、「自由」「平等」というキーワードを使って、民主主義についてのあなた自身の考えを八〇字以内で述べなさい。

〔国語出題 以上〕

な方法は「結果の平等」を前面に押し出すことなのである。日本型の文化にあつて、真に自由主義的な態度はなかなか生まれてこない。なぜなら、その態度は原子的に孤立することも恐れられないような構えがあつて、はじめてはぐくまれるものだからである。

デモクラティズムあるいはエガリテリアニズムは、それ自身のうちに大きな逆説をかかえているために、かえつて極端に及ぶ傾向がある。つまり、

A 主義が支配的イデオロギーとなると、それまでは当たり前のこととして容認されてきた小さな **B** までもが不満の種となつて不平等感が強まり、それが過激な **C** 化要求となつて現われるのである。そして、そうした要求をつらぬくには、人間は生まれながらにして **D** であるという人間観を強調しなければならなくなる。

それゆえ、大衆人は互いに均質的、標準的、平均的であるというのは正確ではない。彼らは、事実としてはほとんど均質でありながら、互いのあいだの微小な差異について過敏であり、その差異を解消しよう努めながら、なおも残る差異についてますます神経を **(d)** 尖らせるのである。その意味で、いわゆる差異化現象をうみだしている「少衆」とか「分衆」こそ、大衆人の振舞をよくなぞっているとみることができる。

平等主義が **(3)** ギセイにするのはいうまでもなく自由である。真の自由は、生得的あるいは環境的な不平等うちの少なからぬ部分を、むしろ自己の逃れたい宿命として引き受けて、その宿命のうちではなおも活力ある生を組み立てようとする力のことである。自由は秩序との相対で成り立つのであり、そ

の秩序のうちには様々の不平等が含まれている。秩序に制約されつつ抗争するという二面的な **(4)** カテイこそが自由の本質である。

大衆人の自由は秩序を欠いているために放埒^{※3}へと流れがちであり、また、まったくの放縦など想像することすら **(e)** 叶わぬ事態であつてみれば、大衆人の自由は抑圧をひそかに招き寄せもする。デモクラティズムはまさにそうした抑圧の **(5)** キコウを觀念上の体制としても制度上の仕組みとしても種々つくりだしてもいるのである。

(西部邁『大衆の病理 袋小路にたちすくむ戦後日本』)

《語句説明》

- ※1 殷賑 さかんであること。
- ※2 狭隘 せまいこと。
- ※3 放埒 勝手気ままにふるまうこと。

【国語】

次の文章を読んで、以下の問いに答えなさい。なお、※印の付いた語句には、文末に〈語句説明〉がある。

民主主義という言葉は、とくに戦後において、ひとつの魔語として流通してきた。高度大衆社会がビジネス文明の姿をとって殷賑をきわめるにつれ、民主主義は理想であることをやめて現実となりつつある。その結果、民主主義の魔力も薄らいでいるのであるが、そのぶんだけより効果的に機能するようになってきている。

政治制度の次元でみると、民主主義の内容は非制限選挙制と多数決制に尽きるといってよい。もちろん、そこには言論の自由をはじめとする様々の自由が前提されるのであるが、それらの自由がいかなる秩序に服すべきかを定めるのも普通選挙および多数決によってである、とするのが民主主義とされている。もっといえば、思想の次元における民主主義には、人間はみな潜在的能力において平等であり、またその能力は本来的に①セイゼンであるとする人間観が含まれている。したがって民主主義の中心には平等主義があり、その平等主義に接近するための手続きが普通選挙であり多数決であるとみなされているわけである。

平等主義には「機会の平等」(equal opportunity)にかんするものと「結果の平等」(equal result)にかんするものがある。後者の「結果の平等」は、しばしば悪しき平等主義に堕ちて、自己責任にもとづく自由選択の姿勢

を②阻害する。前者の「機会の平等」は自由選択と両立するとみなされているが、「機会の平等」を単なる形式にとどめず実質化しようとすると、選択能力を平等にするためにあれこれの手当てが必要になり、「結果の平等」へと近づいていく。ともかく、近代および現代における平等主義は明らかに「結果の平等」に傾いているのである。

「結果の平等」をめぐる平等主義こそが民主主義の③コンカンであるとする態度をデモクラティズム(democratism)とよぼう。デモクラシー(Democracy)という言葉は実に多義的に用いられており、それが狭隘な平等主義に④陥つている現状を的確に表わしてくれない。民主主義がまさに一個の「主義」となつて平等主義に縮退していく様子を示すには、デモクラティズムという用語の方が便利と思われるのである。大衆人の追求する民主主義はデモクラティズムであり、そこでは平等主義(egalitarianism) エガリテリアニズム)が最大限に持ち上げられているのである。

〈中略〉

日本的な文化型のひとつの柱である相互的個人主義が親近的であることも忘れるわけにはいかない。どんな集団であれ、集団内部の人間の相互関係を安定化させるためには、集団の各構成員が集団活動にすすんで参加できるような条件を整備しなければならない。つまり、公平の原則が必要である。公平がただちに平等と同じだというのではないのだが、平等志向に傾くことは否めない。

とくに公平さを数量的にだけ表現しようとすると、そのもつとも⑤簡便